

パワートレーン事業部 沿革



- 1945 オカムラ誕生
- 1948 自動車部品生産開始
- 1950 トルクコンバータ生産開始
- 1952 国鉄ディーゼル機関車用に採用
- 1953 戦後初の国産飛行機「N-52」完成
- 1955 「ミカサ」自動車開発
- 1956 トルクコンバータのアルミ鋳造技術の開発
- フォークリフトや建設機械用トランスミッションの開発、拡販
- 1957 小型フォークリフト用トランスミッション販売開始
- 1958 追浜工場操業開始
- 1960 一般社団法人日本産業車両協会入会
- 1978 除雪車両用トランスミッション開発
- 1991 PTOクラッチ開発
- 2000 多段型トルクコンバータ開発
- 2002 建設機械（アースドリル）用遊星減速機開発、bauma China初出展
- 2004 トランスミッション中国輸出販売開始
- 2005 バッテリーフォークリフト用走行減速機開発
- 2006 ゲレンデ整備車用走行減速機開発、国際物流展初出展
- 2008 ショールーム開設
- 2013 杭州岡村伝動有限公司設立（中国生産拠点）
- 2014 大型ダンプトラック用トランスミッション開発
- 2015 「ミカサ」の国産初FF ATトランスミッションが機械遺産認定
- 2018 組織名称を機械事業部からパワートレーン事業部へ変更